



ロータリーに活力を—
あなたの活力を
PUT LIFE INTO ROTARY-
YOUR LIFE

1988～89年度 国際ロータリーのテーマ

- 国際ロータリー会長 ロイス・アビー ● 第256地区ガバナー 樫内悌三郎
 - 会長 — 杉野 奎司 ● 副会長 — 小林 英雄 ● 幹事 — 長谷川有美
 - SAA — 榎本 勝、近藤 雄介 ● 例会日 — 毎週水曜日 12:30～
 - 例会場 — 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 34-3311
 - 事務局 — 三条市旭町2-5-10 TEL 35-3477 田中久美子
- (FAXも同番号 午後3時以後はFAXに切り替ります)
- クラブ会報委員 — 伊藤 廣一、大谷 幸平、五十嵐昭一、松谷 昊吉



| | |
|-----------|--|
| 出席率 | 会員 68名中 44名 |
| 先々週出席率 | 86.36% (前年同期 86.89%) |
| 今日のお花 | ダリヤ、菊 |
| ヴィジター | 三条南より 鈴木幸一君、清水鉄男君、三原徹夫君、丸田肇一君 燕より 五十嵐荘一君 新潟より 近野 健君 三条北より 鈴木英友君 |
| 先週のメイクアップ | 10/13 加茂へ 丸山金重君 10/13 燕へ 佐藤信次郎君 10/15 年次大会(新発田)へ 藤田説量君、山本福七君、 野村竹三郎君、吉井俊介君、杉野奎司君、 長谷川有美君、小林英雄君、高橋一夫君、 外山一郎君、加藤紋次郎君、高橋清見君、 丸山金重君、近藤雄介君、藤村義彦君、 滝沢富雄君 10/17 三条南へ 上木六治君、佐藤信次郎君 10/18 三条北へ 高森昭光君、榎本 勝君、藤村義彦君、 大谷幸平君、渡辺喜彦君 |

会長挨拶 杉野会長

お客様をお迎えしております。ようこそお出で下さいました。お寛ぎの程お願い致します。

15、16日新発田市の地区大会へ出席下さいました方々大変御苦労様でした。後程御報告をよろしくお願い申し上げます。

楳内ガバナーよりR I会長賞を頂いて参りました。これは前年度のクラブの業績によるもので、熊倉会長の卓越した指導のもとで活躍されました皆さんの成果であります。心から敬意を表します。

来年度は群馬の吉野さんがガバナーですが、その次、昭和65年から66年のガバナーが決まりました。新津クラブの原 猛さんでございます。

地区大会に出席されましたR I会長代理は韓国宋仁相^{ソンインサン}さんでした。大変立派な方だという印象を深くいたしました。

韓国の人達は日本に対して、日本人に対して悪い感情を持っていると認識しておりますが、挨拶の中で韓国の今日の経済的繁栄は日本のお陰です、お互いもっともっと繁栄するために仲よくして努力してゆかなければならないと述べられました。

幹事報告 長谷川幹事

○沼田ロータリークラブより 小冊子（お年寄りのための健康読本）

（沼田RCの今年度のメインテーマ「高齢者問題」の活動の一環として編集発行し、地域の老人クラブなどに無料配布されたものです。）

○三条市ふるさと運動推進協議会より

第6回ふるさと絵画コンクール展示会開催のご案内がとどいております。

と き 10月28日（金）～ 30日（日） AM 9：30～PM 5：00

ところ 三条市体育文化センター 3F大集会室

（最優秀賞～入選までを展示いたします。）

○三条市役所秘書室より 市勢発展にご功績表彰式のご案内がとどいております。

と き 11月3日（木）AM 9：30～ ところ 三条中央公民館

○例会変更のお知らせ

三条北RC 11月8日（火）→ PM 6：30～ 於 三条ロイヤルホテル

見附RC 10月20日（木）→ PM 7：00～ 於 つるの湯

地区年次大会報告

◎職業奉仕部門 高橋清見

リーダー：山本福七君 前原PG臨席

(1) 昨年度R I理事会での決議「職業奉仕はクラブと会員両方の責務である」と、小委員会の設置を奨励している件に関し、必ずしも、これを我々のクラブに強要することは適当であるまい。（「友」10月号記事参照）

(2) 「四つのテスト」は、前半分が哲学的、あとの半分が具体的だと言える。あとの半分が実践出来れば、前の半分も実践出来たことになる。代々栄えて来た老舗の家訓などは、概ね「四つのテスト」に合致すると言える。

(3) RCとしては、職業奉仕の事例集を作ることが望ましい。而し、単なる方針とか家訓などではなく、飽く迄も具体的な実践例であること。

(4) R Iが、ロータリーのモットーである「最もよく奉仕する者、最もよく報いられる」を削除せんとしているが、これこそが職業奉仕の貴重な理念であるとし、削除に反対であるとの意志表示を行った。

◎国際奉仕委員会 高橋一夫

(1) 夏期交換学生の派遣国がアメリカから西独になった。

(2) ポリオプラスの募金のお陰で、ポリオの為の死亡件数が50万人から20万人に減った。

ニコニコボックス ￥6,000

- 捧 君 新発田での年次大会急用のため出席できませんでした。ロータリークラブの有志の方々から力ぞいをいただいで感謝しております。
- 外山(一)君 地区年次大会で高橋一夫会員並びに皆様大変お世話になりました。
- 藤田(紘)君 遅くなりましたが、結婚記念の花束ありがとうございました。花束は照れくさくもあり、うれしくもありでした。
- 小 柳 君 先日、佐渡の大杉の記事が三条新聞に掲載されました。

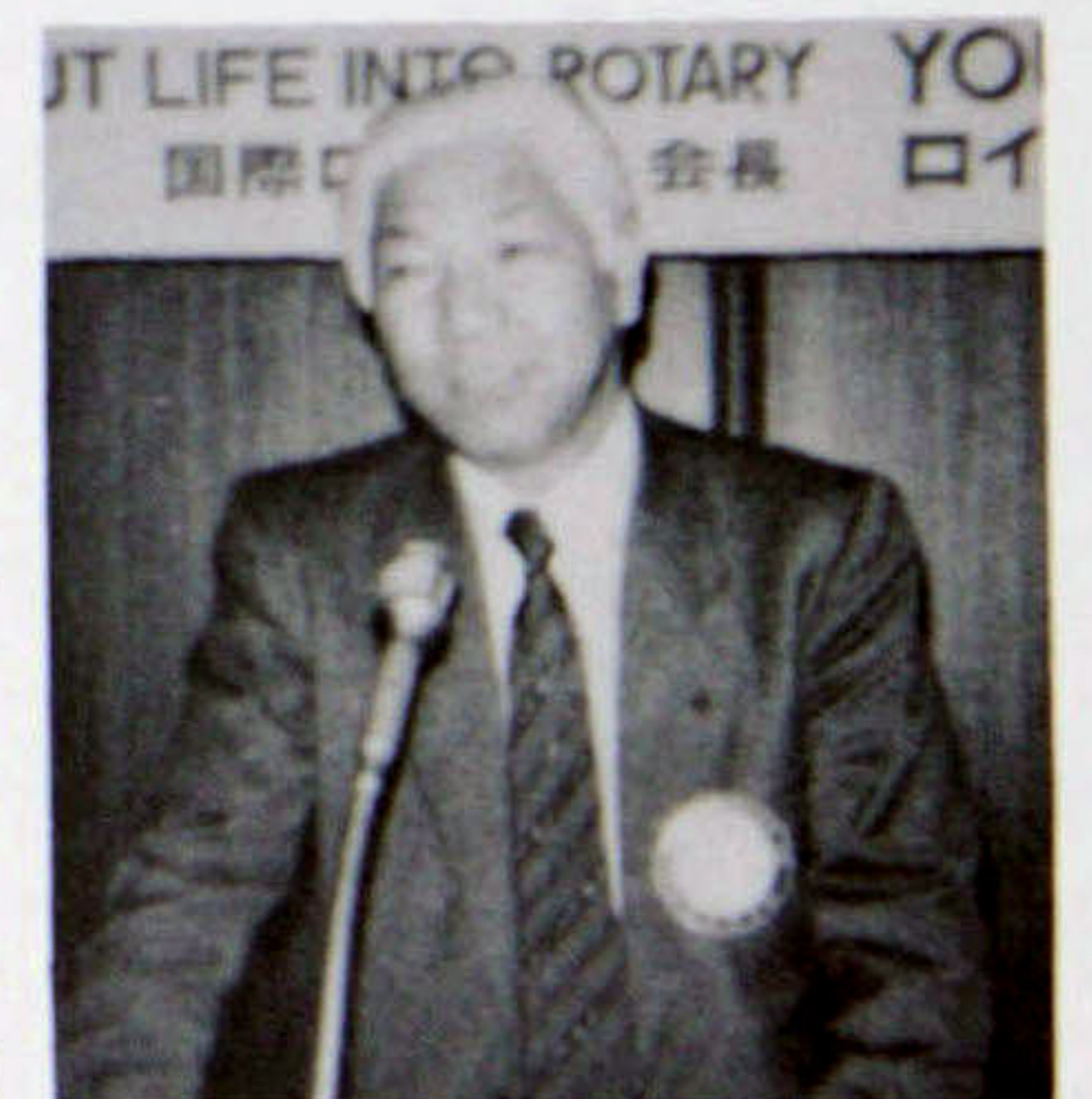
卓 話

捧 賢一会員

成田から9時間余り、森林が草原のように青く蛇行する川が銀色に輝いています。そんな大陸を飛び続け、モスクワに着いたのは、現地時間の4時でした。

初めて入るソ連の国際空港は重い雰囲気と低い天井に圧迫されるようでした。入国手続きも厳しく、1時間半もかかりました。

外に出ると、今度はバスが来ません。黒い油煙を上げて車が行き交う路上で1時間半。やっと来たボロバスに乗り込みました。白樺が美しく、石造りの古風な建物が





続きます。ところどころに買い物の為の行列が目につきます。この国は、並ぶ事と待つ事には何の低抗もないようです。バスは、街の中心部、クレムリン宮殿に近いホテルに止まりました。

予約済なのに、ここでも1時間、待たされます。フロントに呼ばれると、金ぶちメガネの女性がニコリともせず、署名する所を指差すのです。どちらが客かわかりません。これが、日本では皇居前の帝国ホテルに匹敵する所なので、全く恐れ入りました。円の両替も、もう遅いから明日にせいということです。円のままでは、夕食も食べられません。

案の定、2階へ行って断られ、3階も予約がないとダメ。空き腹でイライラして来ます。1階へ戻ると、ちょうどアメリカ人が店へ入って行きました。入口で係員と押し問答して、カード払いで何とか入る事ができました。

舞台では、赤い上着のコザックの踊りが始まっていました。ワインを頼みましたが、まずくて飲めない。ウォッカも強すぎてダメ。隣りのアメリカ人と同じ物を頼むと、甘口でなかなかいけます。何とフランス産のシャンパンでした。ヒゲ面の大男が「バイカル湖のほとり」を唄っています。声量のある朗々とした声で、聞く人の魂を揺さぶるようです。モスクワの夜が更けていきました。

こうして異国の旅が始まったのですが、初日からこれでは、先が思いやられます。しかし、目を見張るような建物や歴史の重みが、私達を迎えてくれた国々もあります。

その一つが、ノルウェーの首都、オスロです。オスロは、バイキングが9～11世紀に全ヨーロッパを荒らしまわった発祥の地です。

そこには、ミッケランドパークという公園があり、人の愛をテーマにした彫刻が数え切れない程、置かれています。彫刻家で造園家、都市設計も試みたミッケランド氏が、人生を捧げて造り上げた公園です。中央に6人の人に支えられた像があり、人の人生は、6人の大きな支えによって生かされるのだと教えています。この彫刻の迫力と美しさ、と同時に、氏の生き方の素晴らしさに、しばらくその場を離れることができませんでした。

企業も人々の出逢う場所であり、社会に奉仕するという企業の理念も、広い意味では愛の形ではないでしょうか。調和のとれた愛でありたいと思います。



次 週 例 会 10月26日 卓話 五十嵐 力会員

次々週例会 11月2日 卓話 小柳恵司会員
